

受付

国民健康保険料徴収猶予申請書

令和 6 年 7 月 25 日

(あて先) 千葉市長

下記のとおり千葉市国民健康保険条例第32条の規定により別紙証明書を添えて申請いたします。

【記入例①: 現年度分の申請をする場合】

減免申請の結果、年度の保険料総額《※1》は350,100円から**125,100円**になった
(6月期35,100円 7～3月期それぞれ35,000円
→6月期**35,100円** 7～3月期それぞれ**10,000円**に変更され
た)



6・7月期は納期限《※2》内に納付は困難だが、8月中には納付可能

左側の「対象年度」の保険料総額を記入

「徴収猶予を必要とする保険料の内訳」の合計額を記入(エクセル作成の場合は自動計算されま

納期限《※2》内に納付が可能な期別については記入は不要

納期限を経過しているもの、納期限が間近のものについては、申請をして
いても督促状が発送されることがあります。

「徴収猶予を必要とする保険料の内訳」と同様に記入
(エクセルで作成の場合は自動で転記されます。)

納期限《※2》をいつまで延長したいか記入してくださ
い。申請日から1年以内としてください。(申請日が令和6
年7月25日の場合は最長で令和7年7月24日)

1年を超えて記入された場合は、申請自体
を却下します。

記入不要

内容確認のため連絡をすることがありますので、必ず記入し
てください。確認が取れない場合は申請を却下することがあり

《※1》当該年度相当分の保険料合計額のことです。国民健康保険料通知書の「保険料決定額(今回)」や「今
回決定額(合計)」の欄に記載されています。

《※2》元々定められている、保険料を納めなければならない期日のことです。国民健康保険料通知書の「普
通徴収(納付書または口座振替によるお支払い分)」の「納期限」の欄に記載されています。●月期の納期限は
●月の月末(土日祝日の場合は翌営業日)です。

記入不要